

## あ と が き

平成14年4月の時点で、人文科学教室、社会科学教室の二つの教授ポストが同時に空席となり、大学の教員定数の減員と関連する理由から、二つの教室を人文・社会科学教室として統合し、新たに両分野の教授と助教授を採用することになった。全国公募を行い、多数の候補者の中から選考が行われ、宗教学、倫理学担当の棚次正和教授と歴史学担当の八木聖弥助教授が選ばれた。八木助教授は14年11月、棚次教授は14年12月よりそれぞれ就任された。

平成15年度より、本学が大学院を重点化し、大学院を本務とする大学に移行することが、平成14年12月、文部科学省から承認を受けた。教養教育では、事実上学部教育が本務でありながら、この大学院重点化に加わっており、教養教育の体制をどのようにすれば、大学全体と協調関係がとれるのか、今後の大きな課題となっている。大学院化は、大学院生を迎え、研究活動を重視する方向であり、研究成果発表の場として本誌がより重要な役割を果たすことが出来る方向に発展できれば幸いである。

### 編集委員

人文・社会科学教室	棚次正和 (Masakazu TANATSUGU)	物理学教室	花井一光 (Kazumitsu HANAI)
第一外国語教室	大武博 (Hiroshi OHTAKE)	化学教室	森山祥彦 (Yoshihiko MORIYAMA)
第二外国語教室	須加葉子 (Yoko SUGA)	生物学教室	佐野護 (Mamoru SANŌ)
数学教室	八木克巳 (Katsumi YAGI)		

---

### STUDIA HUMANA et NATURALIA 36 (非売品)

平成14年12月10日 印刷

平成14年12月20日 発行

編集兼  
発行者 京都府立医科大学(教養教育)  
代表者 佐野 護  
〒603-8334 京都市北区大將軍西鷹司町13  
電話 (075) 465-7650

印刷所 (株)田中プリント  
〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入  
電話 (075) 343-0006

---